



umango

処理のドキュメント改善手順書

処理のドキュメント改善

この「画像の強化」のタブにある構成は、ドキュメントのクリーンアップ、強化、品質の向上に使用されます。この設定を行うと、Umango の処理時間が長くなることに注意してください。



処理のドキュメント改善

- 画像フィルター:** ドキュメントに画像フィルター強化オプションを適用します。
- 自動リダクション:** 単純なまたは正規表現 (REGEX) 形式に基づいて、ドキュメント内に存在するテキストにハイライトまたはぼかしを適用します。
- 向きを検出する:** ドキュメントの向きを検出し、正しい向きに調整します (検出はページ上のテキストに基づいて行われます)。
- コントラストを調整する:** ページの白と色のコントラストを増減します。
- 明るさを調整する:** ページの色の明るさを増減します。
- 白紙検出:** 白いピクセルの割合が設定されたしきい値を超える場合、空白ページを自動的に削除します。このオプションは、両面スキャンの空白ページを削除するのに役立ちます。
- 印鑑・押印:** 選択したページにテキスト、画像、またはバーコードを追加します。このオプションは、ページ番号付け、ペイツ番号付け、バーコードの書き込み、ウォーターマーク入れなどに使用できます。

I. 画像フィルター

このオプションは、ドキュメントに画像フィルター強化を適用します。ドキュメントには複数の拡張機能オプションを適用できます。

画像フィルター

- モノクロに変換
- ボーダー線を削除
- 斑点除去
- デスキュー
- 研ぐ
- スムーズ

画像フィルターのオプション

ドキュメントに適用できるオプションがいくつかあります。

1. モノクロに変換

カラーまたはグレースケールのドキュメントを白黒形式（1ビット）に変換します。ファイルサイズを縮小し、混在カラー形式のファイルでも均一な仕上がりを実現します。

2. ボーダー線を削除

ドキュメントのページの端にある黒い境界線を削除します。

3. 斑点除去

ドキュメントから小さなドットや迷子のピクセルなどのノイズを除去します。

4. デスキュー

ドキュメントの傾きを検出し、まっすぐに補正します。

5. 研ぐ

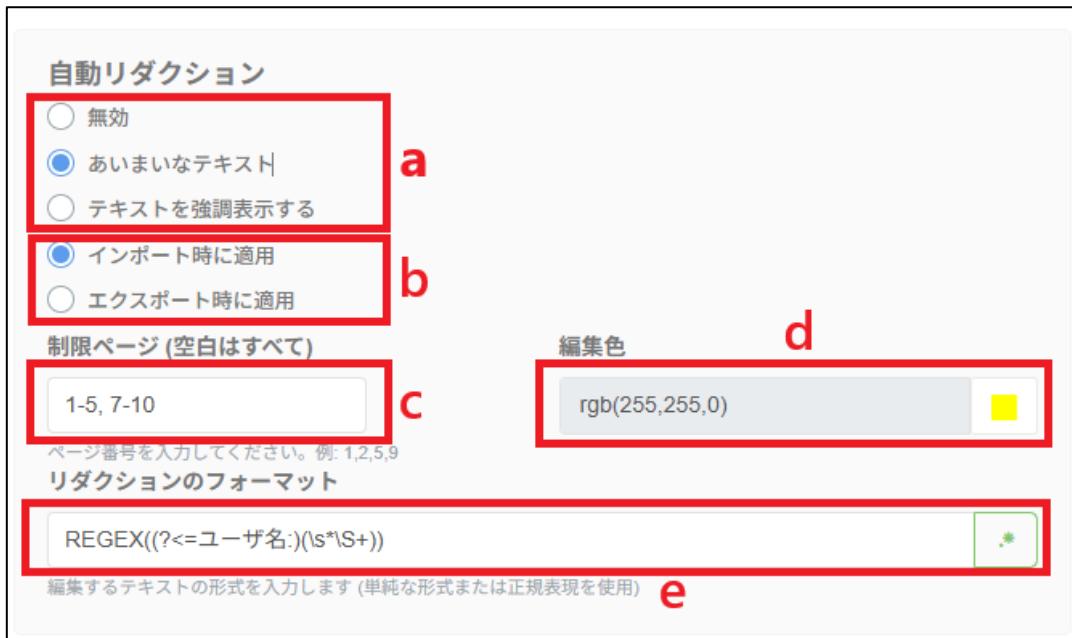
図形とテキストのエッジの定義を強化して読みやすさを向上させます。

6. スムーズ

テキストのピクセル化を軽減します。

II. 自動リダクション

このオプションは、単純なまたは正規表現（REGEX）形式に基づいて、ドキュメント内に存在するテキストにハイライトまたはぼかしを適用します。隠蔽（ぼかし）は機密情報を隠すのに役立ちますが、強調表示は重要な情報を表示するのに便利です。



自動リダクションのオプション

a. 有効化オプション

管理者は、いずれかのオプションを有効にするか、両方のアクションを無効にするかを選択できます。現在、両方のオプションを有効にすることはできません。

b. オプションを適用するタイミング

このオプションは、Umango がドキュメントをバッチにインポートするとき、またはエクスポート コネクタ経由でドキュメントをエクスポートするときのいずれかに適用できます。

c. 制限ページ

これをどのページに適用するかを入力するか、空白のままにしてすべてのページに適用します。

d. 編集色

テキストを強調表示するために使用される色を選択します。

e. リダクションのフォーマット

編集するテキストの形式（単純なまたは正規表現（REGEX））を入力します。

III. 向きを検出する

このオプションは、ドキュメントの向きを検出し、正しい向きに調整します。検出は OCR でページ上のテキストに基づいて行われます。画像のみの文書でページにテキストがない場合、Umango は方向を正しく検出して修正するのが困難になります。



向きを検出するのオプション

有効にした後、「高速 (Fast)」 / 「正確 (Accurate)」スライダーを使用して、速度と精度のどちらを優先するかを調整します。

IV. コントラストと明るさを調整する

このオプションは、ページの白と色のコントラストとページの色の明るさを増減します。



コントラストと明るさを調整するのオプション

これらのオプションのいずれかを有効にして、それに応じてスライダーを調整します。

V. 白紙検出

このオプションは、白いピクセルの割合が設定されたしきい値を超える場合、空白ページを自動的に削除します。このオプションは、両面スキャンの空白ページを削除するのに役立ちます。



白紙検出のオプション

有効にしたら、ページを削除するために必要な白ピクセルの割合を入力します。デフォルトは 99.8%です。

VI. 印鑑・押印

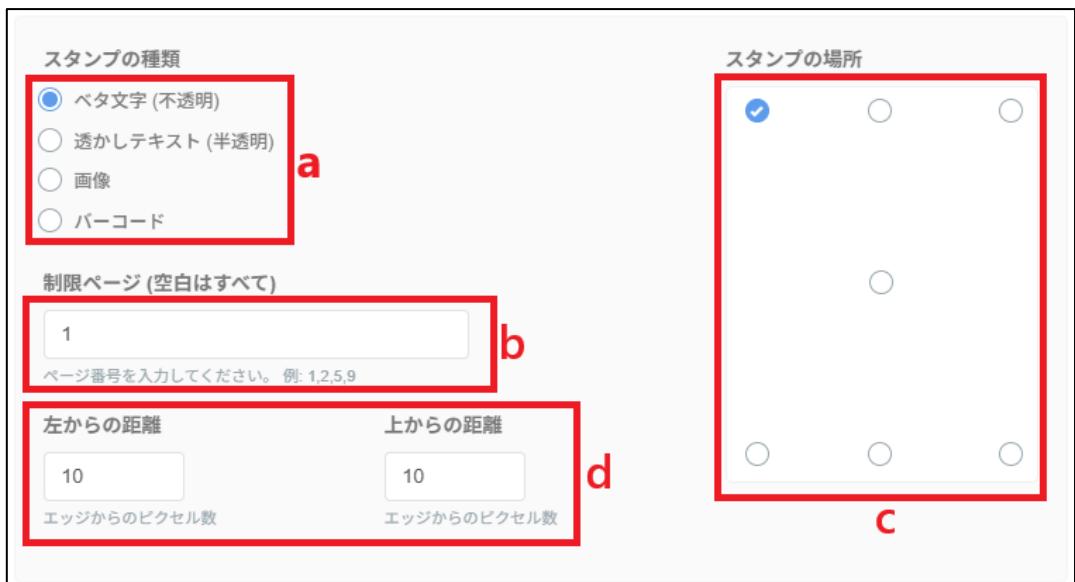
このオプションは、選択したページにテキスト、画像、またはバーコードを追加します。このオプションは、ページ番号付け、ペイツ番号付け、バーコードの書き込み、ウォーターマーク入れなどに使用できます。

The interface shows a title '印鑑・押印' and a descriptive text: '選択したページにテキスト、画像、またはバーコードを刻印します。ページナンバリング、ペイツナンバリング、バーコード書き込みなどに使用します。スタンプはいくつでも追加できます。それぞれに、ページ上のリージョンが割り当てられます。半透明スタンプは透かしに使用できます'.

A button '+ 新しいスタンプ' (New Stamp) is visible. Below it is a table with columns: 'スタンプの種類' (Stamp Type), 'データ' (Data), 'ページ' (Page), and 'アクション' (Action). A message '文書スタンプが作成されていません' (No document stamp has been created) is displayed in the table area.

印鑑・押印のリスト

管理者は、ドキュメントに適用される複数の印影とスタンプ(押印)を設定できます。作成された印影とスタンプの設定はテーブルに表示されます。新しい設定を作成するには、「新しいスタンプ」ボタンをクリックしてください。



自動リダクションのオプション

a. スタンプの種類

スタンプの種類は、ベタ文字（不透明）、透かしテキスト（半透明）、画像、バーコードの4種類から選択します。

b. 制限ページ

スタンプを適用するページを入力するか、空白のままにしてすべてのページに適用します。

c. スタンプの場所

7つのオプションからページ上のスタンプの位置を選択します。

d. スタンプの場所の詳細設定

右、左、下、または上からのピクセル数を入力します。

スタンプの種類ごとに詳細な設定があります。



テキストスタンプのオプション

テキストスタンプのオプション（ベタ文字（不透明）、透かしテキスト（半透明））
テキストスタンプを使用する場合は、フォント、テキストサイズ、色、適用するテキストを選択します。「マージフィールド」が使用できます。

画像オプション

画像の高さ
100
高さ (ピクセル)



高さの設定に基づいてアスペクト比でサイズ変更される画像をアップロードします

 画像をアップロード

画像スタンプのオプション

画像スタンプのオプション

画像をアップロードし、画像の高さを設定します。高さの設定に基づいてアスペクト比が決定され、画像のサイズが変更されます。Umango はほとんどの画像形式をサポートしています。

バーコードオプション

バーコードの種類 <input type="button" value="QRコード"/>	バーコードの高さ 100 バーコードの高さ (ピクセル)	バーコード幅 200 バーコードの幅 (ピクセル単位)
--	------------------------------------	-----------------------------------

書類に貼るバーコードの種類

バーコードデータ値
スキャンユーザ<<UserName>> _ <<BatchName>>
注: すべてのバーコード種類がすべての文字、数字、記号をサポートしているわけではありません

画像スタンプのオプション

バーコードスタンプのオプション

バーコードスタンプを使用する場合は、ドロップダウンリストから「バーコードの種類」を選択してください。バーコードの高さと幅をピクセル単位で入力し、バーコードのデータ値を入力します。「マージフィールド」が使用できます。すべてのバーコードの種類で、すべての文字、数字、記号がサポートされているわけではないことにご注意ください。